



登米市トラベルインフォメーション

宿泊施設等(ホテル・旅館)

施設名	住所	電話番号	MAP
ホテルサンシャイン佐沼	迫町佐沼字中江5-5-10	0220-22-8180	P15 佐沼
ホテルルートイン登米	迫町佐沼字中江5-11-1	0220-21-0711	P15 佐沼
ビジネスホテルサンブックス	迫町佐沼字中江5-6-11	0220-22-0701	P15 佐沼
ビジネスホテルタケカワ	迫町佐沼字中江5-2-5	0220-22-8611	P15 佐沼
ビジネスホテルサンロク	迫町佐沼字中江5-7-7	0220-22-0022	P15 佐沼
伊豆沼レイクヒル天上	迫町新田字彦道198	0220-28-2986	P15 B-2
ホテル望遠閣	登米町日野渡内の目316	0220-52-3171	P16 D-3
旅館海老紋	登米町寺池桜小路91	0220-52-3161	P27 明治村
鮫武旅館	登米町寺池九日町59-1	0220-52-2013	P27 明治村
農家民宿ふどうまえ	登米町大字日根不動前112-2	0220-52-3768	P16 D-3
里山民宿かじか村	東和町米谷字相川91	0220-42-2655	P16 D-2
民宿中田荘	中田町宝江黒沼字下道127-1	0220-34-4961	P16 C-2
鈴木屋旅館	豊里町新田町189-3	0225-76-2028	P16 C-4
料理旅館 三浦屋	津山町柳津字本町81	0225-68-2003	P16 D-4
手のひらに太陽の家	登米町寺池辺山17-1	0220-23-9755	P27 明治村
民泊 すとう	登米町寺池鉄砲町33-3	0220-52-2062	P27 明治村
農家民宿 わらび	東和町米川字館ノ下56	0220-45-2096	P16 D-2
農家民泊 Green HarvesT	中田町上沼弥勒寺住吉46-1	0220-34-2383	P16 D-2
農家民泊 たまやま	中田町浅水字江ノ尻76	0220-34-6186	P16 D-2

タクシー

エリア	会社名	電話番号	エリア	会社名	電話番号
迫	新田観光タクシー	0220-28-2225	中田	石森観光株式会社	0220-34-2630
//	迫観光タクシー	0220-22-2445	中田	上沼タクシー	0220-34-2043
東和	米谷交通	0220-42-2026	豊里	豊里タクシー	0120-252-035
//	米川タクシー	0220-42-2120	米山	米山タクシー	0220-55-2038

登米市シティ プロモーション ロゴマーク

みんなの投票で
選ばれた
登米市の魅力
が詰まった
ロゴマーク
です！



うまし、たくまし、登米市

トメの コメジルシ



登米市
観光情報サイト
トメのコメジルシ



トメのコメジルシ
Instagram

道の駅 & 物産直売所



築館ICから
車で
約35分

① 産直なかだ愛菜館

地元の農産物やもち、パン、惣菜などの加工品を豊富に揃えています。鮮度抜群のキュウリやりんごがオススメ。

営業 9:00～18:00 休 1月1日～4日
住 登米市中田町石森字本町95-1
TEL 0220-35-3050

MAP P16 C-2



築館ICから
車で
約40分

② 道の駅「みなみかた」もっこりの里

「もっこりニラ」などの新鮮な野菜のほか、一年を通して果物が豊富です。餅工房のニラ餅や惣菜工房のごぼうチップスも人気です。

営業 9:00～18:00 休 12月31日～1月3日
住 登米市南方町新高石浦150-1 TEL 0220-58-3111

MAP P15 B-3



桃生津山
ICから
車で
約22分

③ 道の駅「米山」ふる里センターY.Y.

新鮮な野菜や加工品はもちろん、レストランで提供される「横網スープカレー」がオススメです。また、特産品のイチゴを使用した季節限定のソフトクリームが大人気です。

営業 9:00～18:00 休 12月31日～1月3日
住 登米市米山町西野字新遠田67
TEL 0220-55-2747

MAP P16 C-3



登米ICから
車で
約4分

⑦ 道の駅「三滝堂」

売店では地場産野菜やお土産品、自家製パンやお弁当、惣菜が豊富に揃い、レストランでは仙台牛ステーキ定食などがあります。外には車中泊ができるRVパーク、コンビニ、ドックランなどがあります。

営業 9:00～19:00 休 無休
住 登米市東和町米谷字福平191-1
TEL 0220-23-7891

MAP P16 D-2



三滝堂ICから
車で
約15分

⑧ 道の駅「林林館」森の茶屋

生鮮野菜のほか、お弁当屋や惣菜も豊富です。レストランでは定番の「はっと定食」や「あぶら麴丼」が人気です。

営業 9:00～17:00 休 無休
住 登米市東和町米川字六反33-1
TEL 0220-45-1218

MAP P16 D-2



三滝堂ICから
車で
約1分

④ とよま観光物産センター 遠山之里

地場産品や油麴、はっと、瓦せんべいといった定番のお土産が揃っています。食事処「蔵.ら～」では郷土料理である「はっと汁」や「油麴丼」がオススメです。

営業 9:00～17:00 休 12月31日～1月1日 住 登米市登米町寺池桜小路2-1
TEL 0220-52-5566

MAP P27 明治村

⑤ 産直がんばる館

JR陸前豊里駅に併設し、豊里エリアの新鮮な野菜を中心にたくさんの商品を取り揃えています。

営業 8:00～17:45 休 1月1日
住 登米市豊里町上屋浦16
TEL 0225-76-6201

MAP P16 C-4



桃生津山
ICから
車で
約12分



桃生津山
ICから
車で
約10分

⑥ 道の駅「津山」もくもくランド

津山杉を使った「矢羽木工品」が特産品です。マグカップやお弁当箱など、地元の職人が一つ一つ手作りで生産しています。

営業 9:00～17:00 休 12月31日～1月1日
住 登米市津山町横山字細屋26-1
TEL 0225-69-2341 (もくもくハウス)
TEL 0225-69-2181 (木里口)

MAP P16 D-3



みなみかた千本桜鑑賞



伊豆沼・内沼はすまつり



米山チューリップまつり



東北風土マラソン



日本一はっとフェスティバル



石ノ森章太郎ふるさと記念館光のページェント



佐沼夏祭り



米川の水かぶり

登米歳時記

4

4月中旬～下旬

4月13日

4月下旬

4月27・28日

4月下旬～5月上旬

5

6

6月下旬

7月上旬～下旬

7月下旬～8月下旬

7月下旬～8月下旬

7月下旬

8

8月

8月上旬

8月15日、16日

8月中旬

8月下旬

- 佐沼桜まつり(迫・鹿ヶ城公園)
- みなみかた千本桜鑑賞(南方)
- 平筒沼桜まつり(米山・平筒沼ふれあい公園)
- 柳津虚空蔵尊春季大祭(津山・柳津虚空蔵尊)
- 東北風土マラソン(迫・長沼)
- 登米フードフェスティバル(迫・長沼)
- 横山不動尊春季大祭(津山・横山不動尊)
- 米山チューリップまつり(米山・道の駅米山となり)
- 長沼レガッタ(迫・長沼)+Tome肉祭
- 登米市いしこしあじさいまつり(石越・チャチャワールドいしこし)
- 伊豆沼・内沼はすまつり(迫・伊豆沼)
- 長沼はすまつり(迫・長沼)
- 佐沼夏祭り(迫・佐沼地区)
- とよさとYOSAKOI(豊里・JR陸前豊里駅前通り)
- とよま明治村夏まつり(登米・エスビー食品とよま蔵ジウム)
- 弥勒尊大祭(中田・弥勒寺)
- 石ノ森章太郎ふるさと記念館夏祭り(中田・石ノ森章太郎ふるさと記念館)
- 風追い祭り(米山・米岡地区)

とよさとYOSAKOI



9

9月中旬

10

9月第3日曜

10月

10月上旬

10月13日

10月中旬

10月27日・28日

10月下旬

11

11月

11月上旬

11月中旬

11月下旬

12

11月下旬又は12月上旬

12月上旬

12月上旬～下旬

12月上旬～1月上旬

12月～1月下旬

1月14日

2月初午の日

2月第1日曜

3月上旬

1

2

3

- 上沼八幡神社例祭(中田・八幡神社)
- 登米薪能(登米・森舞台)
- 登米秋まつり(登米・町内一円)
- 網木之里大行列(東和・米川地区)
- まめからさん祭り(豊里・稲荷神社)
- 遠山之里収穫祭(登米・遠山之里)
- 登米市産業フェスティバル(迫・オサベフーズ迫体育館)
- 柳津虚空蔵尊秋季大祭(津山・柳津虚空蔵尊)
- もくもくランド秋祭り(津山・もくもくランド)
- 横山不動尊秋季大祭(津山・横山不動尊)
- ふるさとよねやま秋まつり(米山・米山総合支所前)
- 東和の秋まつり(東和・道の駅林林館周辺)
- まるごといしこしまつり(石越・石越総合運動公園)
- とよま産業まつり(登米・登米総合支所前)
- なかだの秋まつり(中田・中田総合支所前)
- 奥州森邑十三講秋まつり(迫・森公民館)
- みやぎ長持唄全国大会(南方・南方環境改善センター)

- 日本一はっとフェスティバル(迫・エスファクトリー東北 中江公園)
- カップハーフマラソン(登米・エスビー食品とよま蔵ジウム)
- 石ノ森章太郎ふるさと記念館光のページェント(中田・石ノ森章太郎ふるさと記念館)
- もくもくランドライトアップ(津山・もくもくランド)
- 豊里駅前冬の蛸通り(豊里・JR陸前豊里駅周辺)
- 佐沼どんと祭と裸参り(迫・津島神社)
- 米川の水かぶり(東和・米川地区)
- とよま風あげ大会(登米・北上川堤防)
- 渡り鳥の北帰行



登米秋まつり



※イベントは日程等の変更、または中止となる場合があります。

ラムサール条約湿地であり、
国内有数の渡り鳥の飛来地。

伊豆沼・内沼は、渡り鳥の飛来地として知られています。面積387haで、沼の東に登米市、西に栗原市が広がっています。

冬季でも湖面が凍結しないので、多くの水鳥が飛来し、越冬するのにちょうどいい条件を備えているのです。

日本に飛来するマガンのうち、約9割が伊豆沼周辺で越冬します。マガンが一斉に飛び立つときの羽音と鳴き声は、1996年に環境省が選定した「残したい」日本の音風景100選に選ばれています。

夏になると湖面にはすの花が咲き、はすまつりが開催されます。

伊豆沼

内沼

IZUNUMA
UCHINUMA

「ラムサール条約」って？

ラムサール条約とは、湿地の保全と賢明な利用を目的とした国際条約です。正式名称を「特に水鳥の生息地として国際的に重要な湿地に関する条約」といい、1971年にイランのラムサールで条約が締結されたことからこの名前で呼ばれています。

日本国内には53か所のラムサール条約湿地の登録があり、登米市内では「伊豆沼・内沼」が1985（昭和60）年に日本で2番目に登録され、「蕪栗沼・周辺水田」が2005（平成17）年に登録されています。



鳥館

宮城県伊豆沼・内沼
サンクチュアリセンター

沼の周辺に生息する野鳥の生態を中心に、絶滅危惧種の魚類の展示や保全活動の紹介をしています。

開 9:00～16:30 料 無料

休 月曜及び祝日の翌日（月曜が祝日の場合翌日）、
12月29日～12月31日

〒 栗原市若柳字上畑岡敷味17-2

TEL 0228-33-2216

MAP P15 B-2



淡水魚館

登米市伊豆沼・内沼
サンクチュアリセンター

伊豆沼・内沼の生態系の中の「水」をテーマに、水鳥や水生動植物を紹介しています。

開 9:00～16:30 料 無料

休 月曜（祝日の場合翌日）、12月29日～1月3日

〒 登米市迫町新田字新前沼254

TEL 0220-28-3111

MAP P15 B-2

冬は渡り鳥の楽園・夏は極楽浄土 MAP P15 B-2

秋から冬にかけて、マガンやヒシクイ、マガモ、オオハクチョウなどの渡り鳥が越冬する沼です。これらの鳥を観察するためにバードウォッチ愛好者が多く訪れる事でも知られています。また、魚類、昆虫類など多種多様な生物が生息、水深が浅いため（平均水深0.76m）水生植物が沼の中ほどまで生い茂り、7月から8月までははすが湖面を覆うことから、はすまつりが開催され、その景色はまるで極楽浄土のようです。

心穏やかな時間旅



日本三弥勒尊 弥勒寺

654年頃、修験道の開祖役ノ行者が天下泰平と五穀豊穡を祈り、草堂を建立したのが始まりと伝わっています。御本尊である弥勒如来坐像は、鎌倉時代の作と言われ、県指定有形文化財となっています。

住 登米市中田町
上沼字弥勒寺山63
☎ TEL 0220-34-6763

MAP P16 C-2



県指定有形文化財(建造物) 香林寺山門

戦国大名・葛西氏の支館「月輪館」を治めていた月輪兄弟の菩提寺である香林寺。その山門は室町時代後期に月輪館の東門として建築された後に香林寺に移築しました。山門の裏側には月輪氏の家紋を見ることができます。

住 登米市豊里町李沢87
☎ TEL 0225-76-2307
MAP P16 C-4



県指定有形文化財(建造物) 華足寺

800年頃に坂上田村麻呂によって建立されたと伝わる寺。山門は1799(寛政11)年に伊達藩9代藩主・周宗の祈願で造られたもの。寺内には奥州33霊場の第15番札所として有名な「馬頭観音堂」があります。

住 登米市東和町米川字小山下2
☎ TEL 0220-45-1221 MAP P16 D-2

東陽寺

山本周五郎の小説「縦の木は残った」で有名な伊達騒動。その中心人物だった原田甲斐の亡骸は、菩提寺である東陽寺に密かに葬られました。東陽寺の本堂裏にある銀杏の木は、密葬された際に墓の目印として植えられたと伝えられています。

住 登米市東和町米谷字越路83
☎ TEL 0220-42-2069
MAP P16 D-2



隠れキリシタンの里

東和町米川は、江戸時代初期の隠れキリシタンの里として知られています。静かな里山の中に「三経塚」や「ロザリオ坂」、「瞑想の丘」、「切捨場霊場」などがあります。

住 つなぎ親和会館近く(登米市東和町米川字東綱木213)

MAP P16 D-1

市指定有形文化財(建造物) 六角堂

奥州三十三観音霊場のひとつ大嶽山興福寺の一角にある六角堂は、市の指定文化財です。1887(明治17)年に建築された仏堂で、屋根が六角形であることから六角堂と名づけられました。モダンな西洋建築が斬新です。

住 登米市南方町本郷大嶽18
☎ TEL 0220-58-3572 MAP P16 C-3



若草稻荷神社

975(天延3)年に創建され、御祭神は五穀豊穡・諸産業繁栄の神である宇迦之御魂大神です。御刻印を集めながらバイクで巡る「疾風巡拝プロジェクト」巡拝地の一つでもあります。

住 登米市東和町米川字西綱木3
☎ TEL 0220-45-2528 MAP P16 D-1

日本三不動・国指定重要文化財(彫刻)

横山不動尊・木造不動明王坐像

御本尊である大聖不動明王は、弘法大師空海の作と伝えられ、胎内には百済から渡来した黄金の尊像が秘仏として納められています。境内にある池はウグイが生息し、国の天然記念物に指定されています。

住 登米市津山町横山字本町3
☎ TEL 0225-69-2249 MAP P16 D-3



日本三大虚空蔵尊

柳津虚空蔵尊

奈良時代に天皇の勅を受けた行基が東国を巡遊した際、天下泰平萬民豊樂を念じて虚空蔵菩薩を彫り上げたと言われてしています。

住 登米市津山町柳津字大柳津63
☎ TEL 0225-68-2079
MAP P16 D-4

歴史と文化 ～見どころスポット～



登米市 歴史博物館

幕藩体制下における武家と民衆の暮らしをテーマに、それぞれの視点から分かりやすく展示しています。
また、敷地内には旧亙理邸（古鹿山房）、民具展示館があり、当時の文化や生活の様子を楽しく学習できます。

【開】9:00～16:30（入館16:00まで）【休】月曜（祝日の場合翌日）、館内燻蒸期間
【料】無料 【住】登米市迫町佐沼字内町63-20 【電】TEL 0220-21-5411

MAP P16 C-2

不老仙館

不老仙館は伊達家十三代慶邦公の宿泊所として1852（嘉永5）年に建築され明治39年に現地に移転しました。書院造りの建物には武者隠しの部屋があるほか、著名人の書画や骨董品などが展示されています。日本庭園には茶室や句碑があります。



【開】9:00～15:00 【休】月曜（祝日の場合翌日）、12月28日～1月3日 【料】200円
【住】登米市東和町米谷字私荷65 【電】TEL 0220-42-2002

MAP P16 D-2

サトル・サトウ・アート・ミュージアム



登米市出身の画家・造形作家佐藤達氏と、彼がパリ滞在中で出会った仲間達により寄贈された幾何学構成的絵画のコレクションを展示しています。

【開】9:00～17:00
（入館16:00まで）

【休】月曜（月曜が祝日の場合は開館）、12月28日～1月4日 【料】無料
【住】登米市中田町上沼字館43 【電】TEL 0220-34-8081

MAP P16 C-2

COLUMN



「萬画家」 石ノ森章太郎氏と登米市

石ノ森章太郎は、漫画を「万人の嗜好に合う多くの表現が可能になったメディア」として「萬画宣言」を発表。自らを「萬画家」とした。そんな萬画家・石ノ森は、1938（昭和13）年に登米郡石森町（現・登米市中田町石森）に生まれ育ち、中学時代から同人誌を作ったり、毎日中学生新聞に4コマ漫画を投稿し、入選するなどその後にも投稿を続けた。県立佐沼高校在学中に手塚治虫のアシスタントを務めた。高校卒業後に上京し、漫画家のタマゴたちが住むトキワ荘で執筆活動を始めた。

後に石ノ森は、「一人ひとりの魂の覚醒こそが町おこしの第一歩」と、中田町で「石ノ森塾」を開催。「人おこし」を目指した。



記念館入口にある
「町おこし人おこし」
の碑



記念館そばの石ノ森章太郎生家



石ノ森章太郎 ふるさと記念館

MAP P16 C-2

【開】9:30～17:00（入館16:00まで）

※7～8月は9:00～18:00（入館は17:00まで）

【休】月曜（祝日の場合翌日）、12月29日～1月3日

【料】通常時 一般500円、中学・高校生300円、小学生100円

特別企画展開催時 一般700円、中学・高校生500円、小学生200円

※小学生未満の方、身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健

福祉手帳の交付を受けている方（介護人1名含）は入場無料

【住】登米市中田町石森字町132 【電】TEL 0220-35-1099

「仮面ライダー」や「サイボーグ009」の
ルーツが「ここ」！
「仮面ライダー」シリーズや「サイボーグ009」など、数々の名作を生み出した「萬画家」石ノ森章太郎の、人となりや作品などに焦点を当てた記念館。登米から上京し、長年住んだトキワ荘の部屋の再現や、生家の様子なども展示しています。

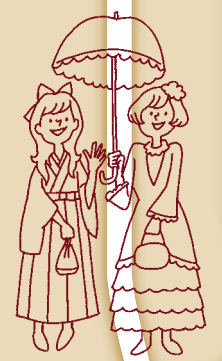


©石森プロ





みやぎの明治村 散策マップ



- みやぎの明治村
モデルコース**
(約2時間30分)
- 伝統芸能伝承館「森舞台」
 - とよま観光物産センター「遠山之里」
 - 警察資料館
 - 登米懐古館
 - 武家屋敷「春蘭亭」
 - 高倉勝子美術館
 - 水沢県庁記念館
 - 教育資料館
 - とよま観光物産センター「遠山之里」
- 徒歩3分
徒歩10分
徒歩7分
徒歩2分
徒歩1分
徒歩2分
徒歩2分
徒歩2分
徒歩2分



登米懐古館

2019(令和元)年9月に建築家隈研吾氏の設計により移転・新築。館内には登米伊達家ゆかりの品々を展示しています。

図 9:00~16:30
料 一般400円(6施設共通観覧対象施設)
休 12月28日~1月4日
問 TEL 0220-52-3578 MAP P27 明治村

案内を思い出に とよまガイド

『みやぎの明治村』では観光ガイドサービスをご提供しています。案内時間は概ね2時間(見学箇所による)。事前にご予約願います。

料 ガイド1名につき3,000円
※現金払いのみ
問 TEL 0220-52-5566
(とよま観光物産センター)



伝統芸能伝承館「森舞台」

隈研吾氏設計、鏡板は千住博氏、展示室デザインは原研哉氏の登米能の本拠地。地元の木材、地元の方から供出された水がめが音響設備として使用されています。

図 9:00~16:30
料 200円(6施設共通観覧対象施設)
休 12月28日~1月4日
問 TEL 0220-52-3927 MAP P27 明治村



高倉勝子美術館「桜小路」

登米町出身の日本画家高倉勝子さんの作品を展示する美術館。初期から晩年のものまでの幅広い内容の作品が鑑賞できます。

図 9:00~16:30
料 一般200円、高校生150円、小・中学生100円
(6施設共通観覧対象施設)
休 12月28日~1月4日
問 TEL 0220-52-2755 MAP P27 明治村



蔵造り商店街

明治から昭和にかけ北上川では舟運が盛んに行われており、登米は石巻と内陸を結ぶ中継基地として発展。川沿いの通りには多くの蔵が造られ、三日町・九日町通りは今もその名残があります。

MAP P27 明治村

国登録有形文化財

蔵の資料館 (海老喜商店併設)

宮城県でも最古の歴史を誇るみそ・しょうゆの醸造元である海老喜が、1908(明治41)年まで清酒「君が代」を作っていた酒蔵を、資料館として公開しています。海老喜が提供するみそアイスや醤油まころんが人気です。

図 9:00~17:00
料 200円
問 TEL 0220-52-2015
MAP P27 明治村



市指定有形文化財(建造物)

武家屋敷「春蘭亭」

400年以上前の武家屋敷。囲炉裏を囲んだ喫茶コーナーで、この地に自生する春蘭の花を加工した春蘭茶や甘味などが楽しめます。

図 9:00~16:30 料 館内見学無料
問 TEL 0220-52-2960
MAP P27 明治村



閑静な江戸時代の街並み 武家屋敷通り

時空を超える歴史の小路

みやぎの明治村

散策

国の重要文化財に指定されている明治時代の西洋建築の建物や、江戸時代にタイムスリップしたかのような武家屋敷が残る登米^{とよま}。都会の喧騒を忘れ、ゆったり時間旅行を楽しみませんか。



明治・大正時代の女学生の衣装「ハイカラさん」やクラシックドレスを着て、館内で記念撮影ができます。

※有料。ご利用の際は施設へお問い合わせ願います。

ハイカラさん体験

国指定重要文化財(建造物)
教育資料館

1888(明治21)年に落成した旧登米高等尋常小学校校舎。素木造り・コの字型・1階2階ともに吹き抜けの片廊下式、バルコニー・廊下欄干は和洋折衷の造りです。昔のままの小さな机・腰掛け・オルガンの教室はなつかしさを感じます。

【開】9:00~16:30 【料】一般400円(6施設共通観覧対象施設) 【休】12月31日~1月1日
【住】登米市登米町寺池桜小路6 【電】TEL 0220-52-2496

MAP P27 明治村

YouTube



動画でチェック!

宮城県とよまの北東部に位置する「登米」は、町の中央を東北の大河・北上川が流れ、東は北上山地、西は田園地帯が広がる静かな町です。広い田園ではササニシキやひとめぼれといった全国的に名の知れた美味しい米が収穫されます。

江戸時代は仙台藩一門である登米伊達家の城下町として栄え、明治維新後は北上川を利用した舟運による米穀の集散地として繁栄しました。廃藩置県により登米県、水沢県の県庁所在地となり、その後宮城県に統合されました。

町には、教育資料館、警察資料館、水沢県庁記念館といった明治を偲ばせるハイカラな洋風建築が現存しており、藩政時代の武家屋敷や史跡も随所に残っています。それらの街並みから、登米町は「みやぎの明治村」と呼ばれています。



日本唯一!!

県指定有形文化財(建造物)

警察資料館

1889(明治22)年建築の旧登米警察署庁舎で、全国でも珍しい資料館。四方を見張れるよう街角にあり、おしゃれな外観です。署長室・取調室・留置場や当時の制服なども展示されています。

【開】9:00~16:30
【料】一般300円(6施設共通観覧対象施設)
【休】12月28日~1月4日
【住】登米市登米町寺池中町3
【電】TEL 0220-52-2595

MAP P27 明治村

みやぎの明治村



登米に県庁があった!

市指定有形文化財(建造物)

水沢県庁記念館

明治初期、現在の岩手県南部と宮城県北部で水沢県となり、1872(明治5)年当時の県庁舎。後に小学校校舎・裁判所としても使用され、現在は県庁時代の事務室や裁判所法廷を再現しています。

【開】9:00~16:30
【料】一般200円(6施設共通観覧対象施設)
【休】12月28日~1月4日
【住】登米市登米町寺池桜小路1-5
【電】TEL 0220-52-2160

MAP P27 明治村

宮城県
登米市

NOSTALGIA

とめ

MIYAGI TOME



登米、懐かし旅へ。

おかえりモネの舞台

登米